

**創薬基盤推進研究事業 研究開発課題
事後評価報告書**

事業名（年度）	創薬基盤推進研究事業（令和3年度～令和5年度）
研究開発課題名	亜熱帯生物素材ライブラリの活用によるウイルス感染症に対する天然物創薬研究
代表機関名	沖縄県工業技術センター
研究開発代表者名	荻 貴之

総合評価：優れている

【評価コメント】

本研究は、沖縄などの島嶼生物資源活用を目指し、SARS-CoV-2 感染、HBV 感染等に対する抗活性成分の単離と活性評価を予定通り推進し、亜熱帯生物素材ライブラリの活用につながる成果を得た。さらに、精製過程で活性が消失する課題に対して、タンパク質ビーズ法を取り入れて克服したことは評価する。

今後、亜熱帯生物素材ライブラリの他のライブラリにない特異性や独自性をさらに明確にし、外部機関が利用しやすい仕組みを構築するとともに、創薬につながる共同研究や導出が具体的に進むことを期待する。

以上